

Processing Aggregation Queries using Interconnected Multiple FPGA Boards

ネットワーク結合型マルチ FPGA ボードを用いた集約演算クエリ処理

UEC
TOKYO 国立大学法人
電気通信大学 Unique & Exciting Campus

川原尚人[†] 吉見真聰^{††} 策力木格^{††} 吉永努^{††}
[†]nkawahara@comp.is.uec.ac.jp ^{††}{yoshimi,clmg,yosinaga}@is.uec.ac.jp

YOSHINAGA
laboratory

目的と背景

省エネルギーで高速な計算機システムの開発

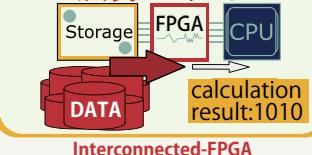
計算されるデータの増大

- ✓ I/O バウンドな処理の高速化が課題
- ✓ 主記憶へのデータ転送がボトルネックになる

ストレージの近くで処理



データ転送の途中で演算をする



発展

本研究報告

マルチ FPGA 環境の計算機システムを実現

- ✓ マルチ FPGA の実行環境
 - ✓ ノード間データ転送
 - ✓ データ経路上での演算
- デモ：集約演算

Interconnected Multiple FPGA Boards

マルチ FPGA での分散処理

- ①複数 FPGA で演算を分散
- ②結果だけを収集

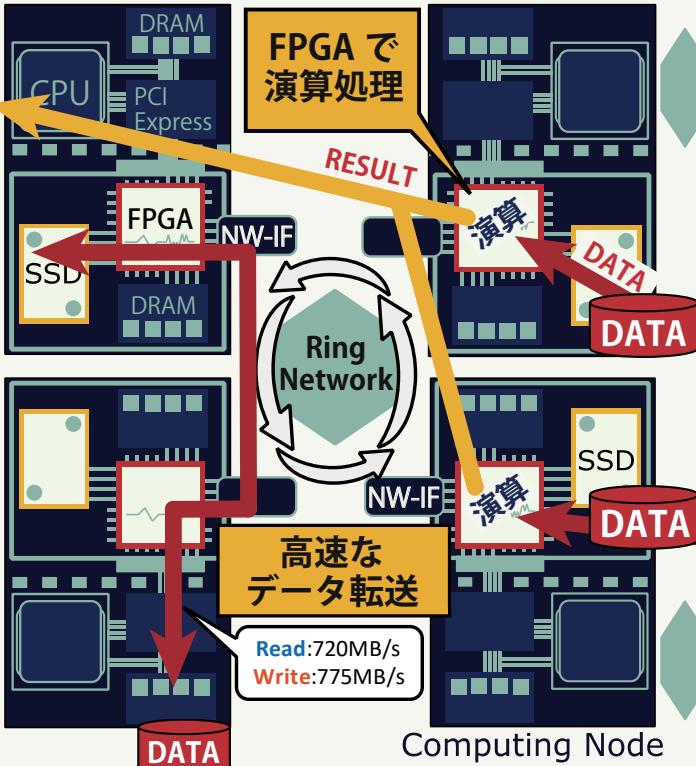
高いスケーラビリティ

- ✓ FPGA の枚数で性能がスケール

分散処理ライブラリ Hydra

単一ノードの演算を並列化可能

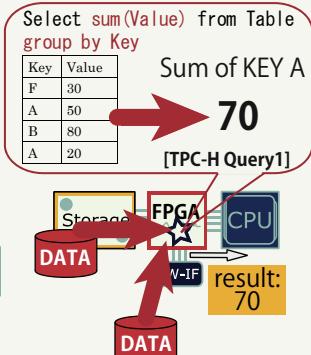
- ユーザ アプリケーション
calculation result:1010
- ✓ ユーザアプリケーションから複数 FPGA での演算を発行可能



集約演算ハードウェア Aggregation-Pipe

データ経路上での高速な集約演算

- ✓ ストレージにあるテーブルから Key 每に値を集約して統計値を演算



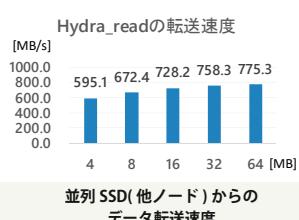
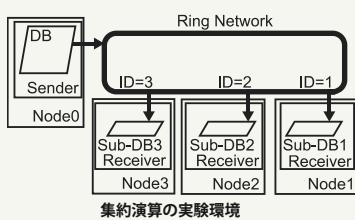
マルチ FPGA 環境での性能評価



Computing Node
Xeon E5-2630 6C/12T 2.6GHz
DRAM DDR3 16GB
SSD 960GB *2 (RAIDO)



FPGA Board [APX-7142 改]
ALTERA StratixV-GX 5SGXMA3K1F40C2N
DRAM DDR3 2.0GB
SSD 60GB*4(RAIDO)



デモンストレーションの内容

- 2 ノード構成 FPGA 環境での並列 SSD のデータ転送
- 集約演算の実機実行

Interconnected Multiple FPGA Boards 環境
Computing Node: Core i7 3930k 6C/12T 3.8GHz, DRAM DDR3 64GB, AX-7142 改 SSD60GB*4
Software Environmental: Hydra, Graphite + Grafana, ピッグデータ可視化

まとめと今後の展望

Interconnected Multiple FPGA Boards の提案

ソフトウェアを比べて

1 ノードで 7 倍高速化

4 ノードでさらに 4 倍高速化

- ✓ 多種のクエリへの対応→クエリの大規模集約演算を実現
- ✓ 大規模かつ別の処理での実験→16xAggregation, 16xJoin